

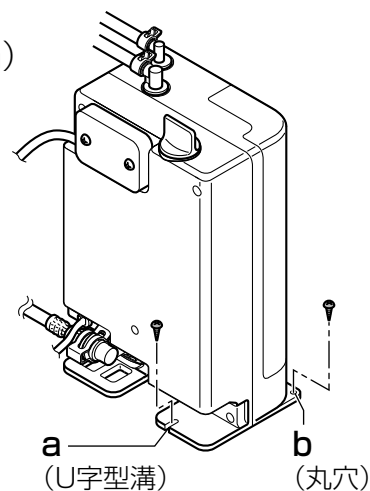
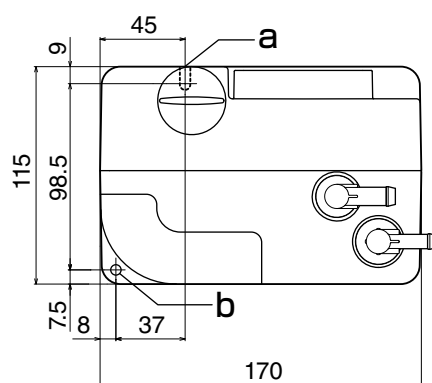
## 5 生成器本体の設置と接続 (つづき)

### 生成器本体の固定 / ずれ防止について

設置後、生成器本体が不安定なときは、下記の手順で生成器本体を固定するか、L字金具を使用してずれ防止を行ってください。

#### ■生成器本体の固定

##### ●ねじ穴の位置図 (単位: mm)



**1** aの位置に付属の  
タッピンねじ (6ページ) の  
首下を約10 mmあけ、  
止める



**2** 生成器本体をスライドし、  
ねじの下に入れる

**3** bの位置にねじを  
固定する

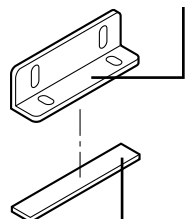
#### ■生成器本体のずれ防止について

(生成器本体が直接タッピンねじで固定できない場合)

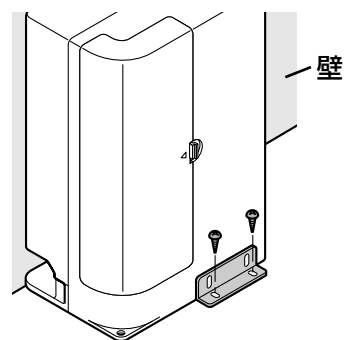
##### ●L字金具を生成器本体の外に出す場合

(生成器本体前面にL字金具取付スペースがあるとき)

L字金具の短い面を下にして取り付ける



タッピンねじで固定できないときは、  
付属の粘着テープで固定する



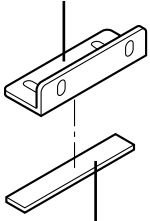
**1** 生成器本体後面を壁に  
あてる

**2** 生成器本体前面にL字金具  
(6ページ) があたるように、  
付属のタッピンねじ  
(6ページ) または粘着テープ  
(6ページ) で床に固定する

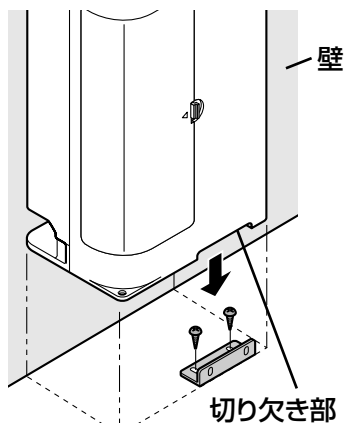
##### ●L字金具を生成器本体の下に入れ込む場合

(生成器本体前面にL字金具取付スペースがないとき)

L字金具の長い面を下にして取り付ける



タッピンねじで固定できないときは、  
付属の粘着テープで固定する



**1** 生成器本体後面を壁に  
あてる

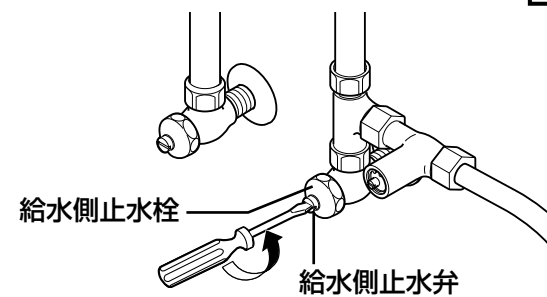
**2** 生成器本体前面にL字金具  
(6ページ) があたるように、  
付属のタッピンねじ  
(6ページ) または粘着テープ  
(6ページ) で床に固定する

**3** 生成器本体の切り欠き部に  
L字金具をあわせて、  
生成器本体を設置する

## 6 最終点検 (水漏れ、動作および通水量確認)

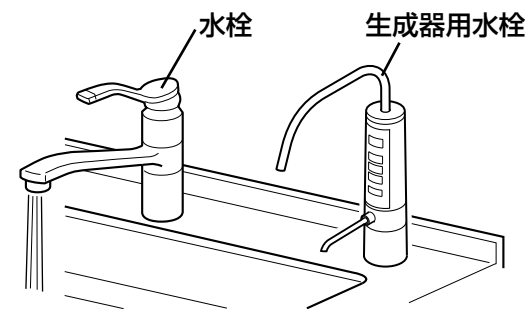
- お願い**
- 配管内のゴミなどを出すために、生成器本体に水を通す前は、必ず給水側の止水弁を開いて、生成器用水栓以外の水栓から水を出してください。  
(ゴミが生成器本体内蔵の電磁弁に詰まると、誤動作の原因)
  - 配管接続部の水漏れは、必ず止水/通水ボタンを数回押して、確認してください。  
(通水後、1秒間は止水できません。)
  - お客様(施主)引き渡しの際は、還元水素水を「弱」に設定し、水質は「浄水」にしてください。

**1** 給水側の止水弁を開く  チェック



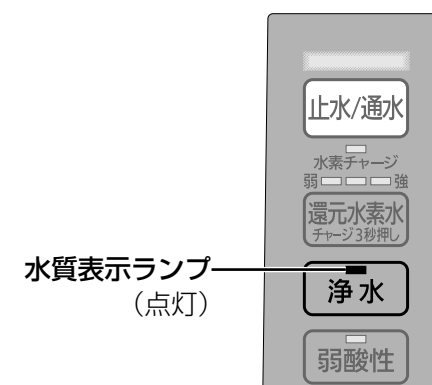
**2** 水栓を開く  チェック

●配管内のゴミなどを出すために  
約3分間通水してください。

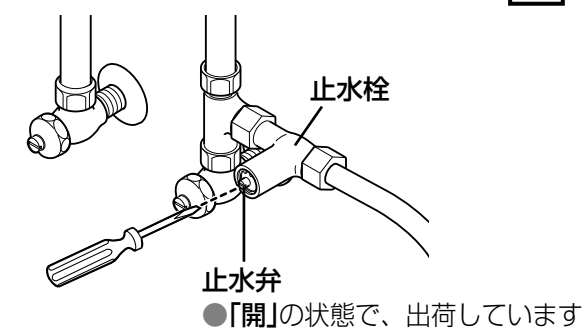


**3** 生成器本体の電源プラグを、  
コンセントに差し込む  チェック  
(ブザーが「ピッ」と鳴る)

●「浄水」の水質表示ランプが点灯する



**4** 止水弁が開いているのを確認する  チェック



**5** 水質切換ボタンを押し、  
操作パネルの動作を確認する  チェック

●下記の手順で水質切換ボタンを押し、選択した  
水質の水質表示ランプが点灯するか確認する

還元水素水 (還元水素水「弱」点灯) ⇒ 還元水素水 (還元水素水  
「中」点灯) ⇒ 還元水素水 (還元水素水「強」点灯) ⇒  
還元水素水 (還元水素水「弱」点灯) ⇒ 浄水 (浄水点灯)  
⇒ 弱酸性 (弱酸性点灯) ⇒ 浄水 (浄水点灯)

●水質切換ボタンを押したとき、ブザーが「ピッ」と鳴るか確認する  チェック

